



『学童だより』は公民館と連携のもと定期(年6回)発行・地区回覧させていただいております。

10・11月学校行事はもちろんのこと、学童保育所でも親子遠足、合同レクリエーション大会で秋のひとつ時に親子交流の時間がもてました。コロナ禍からやっと少しずつですが本来の子育て仲間の交流がもてる機会が増えたこの頃です。また、公民館とのコラボにて「南部っ子フェスタ」を開催。地域のみなさんと繋がる時間をたくさん持つことができました。2学期中も地域の皆様からの見守り、登校・登所ともに安全に過ごせており感謝申し上げます。3学期もどうぞよろしくお願いいたします。

イベント報告

11/9(土) 南部っ子フェスタ開催

今年は、6カ所の学童保育所の3.4年生が子ども実行委員として企画、準備。学童の中心になって当日も頑張りました!

コロナ以降、しばらく模擬店をひかえておりましたが、育成会さんとともに、今年は保護者会からも2店舗模擬店を出店。加えて卒所の高校生、大学生となったOB達、その保護者のみなさんも模擬店を出店。それぞれの学童期を振り返り懐かしい話に花が咲きました。

開会セレモニーは『ありがとうの花』の歌に合わせて、一輪車や縄跳び、けん玉など学童での遊びを披露。その後、「名人タイム」にけん玉名人(東根市の中学生)をお招きしてたくさんの技、極意を見せていただきました。あそびコーナーでは将棋・オセロ・的あて・工作コーナーなどたくさん子ども達が集い遊びました。総勢300名を超える盛況ぶりで模擬店もあっという間に完売!

秋の一日、地域のみなさんと繋がる楽しいひと時となりました。



あそびコーナー



模擬店コーナー

研修報告

全国 & 県 学童保育研究集会

子ども・保護者・支援員そして地域が集って

- 11月に全国研 「子どもも大人も育つ学童保育」川地亜弥子先生
 - 12月に山形県研 「ハッピー子育てアドバイス」明橋大二先生
- 子育ての視点、専門、研究の視点、そして地域の方々と集いこれからの子育てを学び合いました。大きな2つの研修の柱として

「こども真ん中時代 こどもの最善の利益とは?」というテーマが問われ…子ども一人ひとりを「一人の人間として尊重」することの大事さを学びました。

こどもは家族だけで育てるものではなく、社会全体で育てること、

苦しいときこそみんなで繋がる場が必要等、話し合われました



子どもの姿

ご協力・御礼

- ・「拠点資源回収」へのご協力
- ・公民館長様より、一輪車を1台寄贈
- ・地域の方より子ども百科事典ほか寄贈

砂場隅っこ…何やら石が並んでいます。マジックで石にかいてあったのは低学年文字(ハエ気になり騒いで叩いたもの)
「ハエさん、天ごくでも元気でね 第五女子より」



まめ記者インタビュー



今回は『南部っ子フェスタ』でもお世話になった南部公民館の梅津館長さんへインタビューをしてみました。

豆記者担当は…南部第五学童から南部っ子フェスタも中心となって進めてくれた4年生、6名です。緊張する姿もありましたがどんなお話が聞けるかわくわくしながら向かいました。地域の真ん中でいつも見守っていただけていることに気づけた4年生のみんなです(^^)



はじめに天童市には13の地区があり、その中の一つ南部地区は11個の町内会がある事や公民館には館長さんの他に主事さん、主事補さんがいる事など…南部地区や公民館のことについてお話していただきました。

子ども達は「そうなんだ～！」と学校での学習とあわせながらお聞きして、更に実感、確認できました。

<質問ですが…>

○公民館はどんな目的で、何をするとこですか？

→人と人の繋がりをつくり、地域の方が心豊かに過ごせるようにする場所の一つとして公民館があります。

○公民館長さんはどんなお仕事をされているんですか？

→公民館の行事をするために出された企画書を決裁したり、地域の問題を解決するために動いています。

大きな行事の時には先頭に立って挨拶したり、おもてなししたりすることも館長の役目ですね。

○南部地域として特に「大事にしたい！」と思われる事がありますか？

→『安心安全な地域づくり』を大切にしています。利用した人に「来てよかったな」と思ってもらえるように心がけています。

○学童でも参加する『南部っ子フェスタ』について、ご意見ありますか？

→公民館でいくつか行事がある中の一つが『南部っ子フェスタ』です。

育成会さんや学童のみなさんが盛り上げてくれて感謝しています。

来年もお手伝い、ぜひお願いします。

★私たちは、高学年になったり、中学生になった時、学童以外で過ごせる場所があったら良いなと思っていますが…

○公民館では平日に子どもだけで来て過ごすことはできますか？

→3年生以上は子どもたちだけで公民館へ来て過ごすことができます。17時まで利用ができて、遊びに来る子たちは談話室で勉強したり、本を読んだり、多目的ホールが開いていたら卓球なんかもしています。皆さんもぜひ遊びに来てください。でも、学校帰りには寄らずに一度お家に帰ってから来てくださいね。

○学童の子どもたちに一言お願いします。→公民館長さんからみんなに3つのお願いがあります(^^)/

①毎日元気に過ごして欲しいです。みんなが元気だと大人も元気になる！でも、周りに迷惑はかけない程度にね。

②元気に挨拶をしてください。地域の人とも元気な挨拶ができるとお互いにいい気持ちになれます。

③学童のみな、南部小のみなは同じ地域に住む仲間なのでみんなと仲良く過ごして下さい。

インタビュー終えて帰り道…

「そもそも公民館って入って良いのかわからなかったから、今度遊びに来ようと思った」と話す子ども達。南部っ子として身近な場所に自分たちを見守ってくれる居場所がある事を知り「温かい安心」をもらってきたようでした。地域に安心の場が複数あることは子どもの健全育成に繋がることを実感しました。

～いろいろとお話いただきありがとうございました！これからもよろしくお願いします～

～NPO 法人天童地区学童保育協会 南部地区学童一覧～

南部学童保育所	田鶴町 4-2-10 南部小隣	☎023-654-6930	nanbu1@beige.plala.or.jp
南部第二学童保育所	駅西 4-10-12 市民病院向かい	☎023-651-5301	nanbu-aozora@brown.plala.or.jp
南部第三学童保育所	田鶴町 4-2-10 南部小内	☎023-651-8131	nanbu-chibikko@rainbow.plala.or.jp
南部第四学童保育所	田鶴町 4-2-10 //	☎023-687-0734	azisai@bz04.plala.or.jp
南部第五学童保育所	田鶴町 4-2-1 南部小裏1階	☎023-665-4020	takenoko.nanbu5@silk.plala.or.jp
南部第六学童保育所	田鶴町 4-2-1 // 2階	☎023-676-7250	nanbu6.tanpopo@cocoa.plala.or.jp